



## 全国学力・学習状況調査(国・数・英)の結果報告

4月18日(火)3年生対象に全国一斉に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るために毎年行われているものです。内容は、「知識」と「活用」を一体化した問題からなり、国語・数学・英語の3教科で実施されました。また、「生徒質問紙」により、学習意欲・環境・方法・生活など各生徒の生活習慣や学習内容を把握するための調査もありました。本校の結果が届きましたのでお知らせします。

### 全国学力・学習状況調査(国・数・英)の結果報告

○・・・成果      ▲・・・課題      ※・・・課題に対する今後の対策

#### 【国語】

- 目的や場面に応じて質問する内容を検討することができます。
- 話しの内容を捉え知りたい情報に合わせて効果的に質問することができます。
- 文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握することができます。
- 古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることができます。
- ▲文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることに課題があります。
- ※文章を読むことはできているので、それを自分の知識や体験と結び付けて考えたりすることができるよう指導していきます。

#### 【数学】

- 数と整式の乗法の計算ができるなど基本的な計算は、身につけています。
- 空間における平面が同一線上にない3点で決定されることが理解できています。
- 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができます。
- 事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを、事象に即して解釈することができます。
- ▲事象を数学的に解釈し問題解決の方法を数学的に説明することに課題があります。
- ※グラフや表、式から分かる視点を生徒が見つけ、自分なりの言葉で表現できる習慣を日頃から身につけさせていくように指導していきます。

#### 【英語】

- 日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができます。
- 日常的な話題について、短い文章の概要を捉えることができます。
- ▲与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして会話文を作ることに課題があります。
- ※単語、熟語の語彙数を増やし文法のルールを再確認させるように指導していきます。
- ▲書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書くことに課題があります。
- ※自分の意見を英文で書く場面を多く設けることで、文を作ることへの抵抗をなくすように英語での表現パターンを、基本文を繰り返し練習させて定着するように指導していきます。

## 全国学力・学習状況調査(生活状況)の結果報告

### 【生活習慣・人間関係・規範意識】

- 「朝食を毎日食べている」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を上回っています。
- 「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めていますか」自校の結果が群馬県平均と全国平均を上回っています。
- ▲「同じくらいの時刻に起床している」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を下回っています。

### 【自己有用感・人間関係・コミュニケーション】

- 「人が困っている時は進んで助けている」「はじめは理由があってもいけない」では自校の結果が群馬県平均と全国平均を上回っています。
- 「将来の夢や目標を持っている」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を上回っています。
- 「先生は自分のよいところを認めてくれていると思う」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を上回っています。
- ▲「自分にはよいところがあると思う」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を下回っています。
- ▲「困りごとや不安がある時に先生や大人に相談できると思う」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を下回っています。

### 【地域との関わり】

- ▲「地域の行事に参加している」「地域をよくするために何かしたいと思いますか」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を下回っています。

### 【教科への関心】

- 「数学の授業内容が分かるか」「学校外の学習でタブレットをどれくらい活用していますか」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を上回っています。
- 「英語の勉強は大切だと思う」では、自校の結果が群馬県平均と全国平均を上回っています。
- ▲「1,2年生時の学習内容の関連付け」では、自校の結果が群馬県平均に近く、全国平均を下回っています。
- ▲「学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか(学習時間)」県内平均を下回っています。

## 今後に向けて(まとめと対策)

- ◇本分析結果から、貴校の生徒は基本的な生活習慣がしっかりと身に付いており、自己有用感や社交力などの「生きる力」が高い傾向にある一方で、読書の習慣と地域との関わりで課題がある部分も見られました。
- ◇生活習慣の定着と読書習慣の養成については、小中一貫教育を通じた継続的な指導を行っていきたいと考えます。また、相談の雰囲気づくりと地域行事への参加支援も今後の重点課題だと認識しています。
- ◇具体的には、以下の点を今後の教育課題として取り組んでいきたいと思います。
  - ・読書活動の充実と新聞利用の促進
  - ・生徒個人の長所を把握し個別最適な指導の促進
  - ・地域ボランティア体験プログラムの開発
  - ・いつでも相談できる環境づくり自ら考え行動する生徒の育成を目指し、「学力向上」と「生きる力形成」の両面から教育改善に努めてまいります。